

# 小学部



令和5年度は、新入生1名を迎えて、小学部9名の児童で新学期がスタートしました。6年生は、2階の教室になりましたが、給食は1階で4年生と一緒に楽しく食べています。学年が上がったことをうれしく思い、「5年生だからがんばる！」と言葉にしている児童もいます。4月25日(火)には、入学・進級おめでとう会がありました。児童一人一人が好きな物などを発表して自己紹介したり、新入生の好きなキャラクターを使ったゲームや昨年のいなっ子まつりで踊ったダンスをしたり、全員で楽しい時間を過ごしました。

少人数の小学部ですが、学年を超えて一緒に活動する場もありますので、明るく、元気に様々なことにチャレンジできる1年にしていきます。

# 中学部



本校小学部を卒業した5名の新入生を迎え、今年度の中学部は生徒12名でのスタートとなりました。

4月13日(木)開催の「進級・新入おめでとう会」では、1年生は自分たちの特技を披露し、ダンス、習字、漢字、星座クイズ、リズム打ちなど、個性を十分に発揮することができました。2年生の4名は「好きなこと」の発表をするとともに、一人ずつ新1年生に向けたメッセージを述べる姿に先輩らしい頼もしさが、また、3年生の3名は『いなっ子まつり』『修学旅行』『卒業式』の3つの行事の成功を今年度の抱負として挙げる中に、中学部のリーダーとしての自覚が、それぞれ感じられました。

自分で考えて友達の発表をサポートしたり、みんなで楽しめるように会の進行を工夫したりするなど、「まとまりの良さ」が中学部の強みとなっています。

友達の良いところをお互いに認め合いながら、これからも全員が一丸となって学習活動を盛り上げていきます。

# 高等部



4月14日(金)に高等部では、9名の新入生を迎え「新入生歓迎会」を行いました。

始業式・入学式から約1週間、新しいスタートの慌しい期間でしたが、2、3年生が、協力して準備を進めてきました。

歓迎会当日、新入生は始まったばかりの学校生活にまだまだ緊張している様子でしたが、2、3年生とお互いの自己紹介やレクリエーションをきっかけに、徐々に打ち解け合っていた様子でした。生徒も教師も、会が終わる頃には笑顔も多く、あたたかい雰囲気の歓迎会となりました。

生徒会長からは、新入生への歓迎の言葉の中で「学校生活や学習などで分からないことがあったら、私たちに聞いてください。みなさんの力になりたいと思っています。高等部の生活に早く慣れて、一緒に楽しい学校生活を送りましょう。」とありました。高等部22名がお互いに助け合ったり、伝え合ったりして学校生活を送っていくための良いスタートの日となりました。



←猪苗代支援学校HP  
本校の様々な取り組みを発信しております。

<https://inawashiro-sh.fcs.ed.jp/>



←本校「note」アカウント  
児童生徒の取り組みや活動の様子を中心に発信しております。

<https://inawashirosh-shs.note.jp/>



校長 猪俣康彦

「新年度を迎えて」

日頃より、皆様方には、本校の教育活動に御理解と御協力いただき、心より感謝申し上げます。  
新年度が始まり、間もなく一ヶ月が経ち、子どもたちは、新しい生活にだんだん慣れ、毎日元気に学習へ取り組んでおります。

さて、本校は、今年度学校経営・運営ビジョンにおいて、「ICTの効果的な活用」「公共交通機関・スクールバスの利用」「地域との連携・協働」を重点事項に掲げており、タブレット端末を使用した授業づくりや学校内外において地域の方々との連携を図りながら、教育活動を充実させてまいります。また、今年度よりスクールバスの運行がはじまりました。スクールバスを利用して通学することで子どもたちの社会性の向上につながってまいります。

今年度も本校の子どもたちが自立や進路実現に向けて、毎日楽しく笑顔で学習し、安心して学校生活を送れるよう、教職員一丸となって取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



福島県立猪苗代支援学校  
いなっ子

発行所  
福島県立猪苗代支援学校  
969-3283  
耶麻郡猪苗代町大字長田  
字並柳西 3966-2  
TEL 0242(65)2151  
FAX 0242(62)5083

## 「祝」スクールバス運行



四月七日(金)より、スクールバスの運行が開始されました。  
はじめ、関係機関や地域の皆様から御協力をいただき開始することができました。  
今後とも運行する上で、冬季の運行の際に必要なこと等、新たに覚えていく必要があると思いますが、まずは、利用する児童生徒がスクールバスの活用を通して「自立」や「社会性の向上」につながるようしていきたいと考えております。

## 令和5年度 学校経営・運営ビジョン

福島県立猪苗代支援学校 令和5年度 学校経営・運営ビジョン

学校教育目標 **じょうぶな体をつくろう  
進んで学び行動しよう  
みんなと仲良くしよう**

「地域で共に学び共に生きる」 「学びの変革」

重点目標  
年間指導計画・個別の指導計画を活用することで、児童生徒の課題と目標を明確にし、各教科等の評価規準に基づき、資質・能力の育成を目指した授業づくりに努める。

小学部 読み聞かせや読書活動を行い、言葉の力を育てます	中学部 生徒が学部活動の企画・運営に挑戦します	高等部 社会生活に生かせる力を身に付け、自ら行動、発信できる生徒を育てます
研修部 生きる力を育む教科指導の工夫を大切に授業づくりを推進します	教務部 児童生徒の学びの姿を家庭や地域に向けて発信します	進路指導部 関係機関との連携を密にし、進路学習や進路情報の充実を図ります
渉外部 各団体の活動をホームページで紹介して、地域の啓発を行い、地域の方々の理解と協力を得て、児童生徒の活動を援助します	保健部 児童生徒の「自分手帳」の活用と発信に努めます	生徒指導部 児童生徒が、きまりやマナーを守り、安全を意識した行動を身に付けられるようにします

「ICTの効果的な活用」「公共交通機関・スクールバスの利用」「地域との連携・協働」

地域支援センター  
地域との連携を図りながら、はあとふるタイムや校内外の教育相談を実施します

児童生徒の生命と安全を守ります  
・被害対策  
・新型コロナウイルス感染症対策

夢や希望を抱き進路の実現へ